

<ご参考>

本件は、米国東部標準時 5月26日 16:00 (日本時間 5月27日 3:00) にワイヤー配信したものです。

2005年5月27日
株式会社 日立製作所
日立データシステムズ社
IBM コーポレーション

日立、日立データシステムズ、IBM が日立ストレージシステムと IBM サーバー及びソフトウェアの相互接続性を拡大

株式会社 日立製作所(本社:東京都千代田区 執行役社長:庄山悦彦、以下日立)、日立の 100%子会社である日立データシステムズ(米国カリフォルニア州 サンタクララ、以下 HDS)、IBM コーポレーション(本社:米国ニューヨーク州 アーモンク 会長:サミュエル・J・パルミサーノ、以下 IBM)の3社は、日立ストレージシステムと IBM[®]サーバー及びソフトウェアの相互接続性と互換性の拡大を目的とした技術ライセンスの提供に関して合意しました。今回の合意により、お客様は日立と IBM の両社の製品をより導入し易くなります。また、両社は、IBM のメインフレーム「IBM eServer[®] zSeries[®]」を使用した環境において、日立のストレージシステムとの互換性をサポートするための相互接続性テストを共同で実施していく予定です。

日立は、IBM の「IBM eServer zSeries」内のエンタープライズストレージに関するインタフェース技術の一部を、次世代技術も含め日立のストレージプラットフォームに使用可能とするため、IBM から技術ライセンスの提供を受けます。既に、IBM のハイエンド・ストレージ製品である IBM TotalStorage[®] DS8000 シリーズと IBM TotalStorage Enterprise Storage Server[®]における FICON/ESCON 接続仕様の技術ライセンスの提供を受けています。これらにより日立は、IBM TotalStorage 製品と世界的に展開している日立ディスクアレイサブシステム「SANRISE (海外製品名: TagmaStore) Universal Storage Platform シリーズ」(OEM 製品および共同ブランド製品を含む)の環境において、IBM の先進的なグローバル/メトロ・ミラー (非同期・同期ミラー) 機能、z/OS グローバル・ミラー、FlashCopy[®]、パラレル・アクセス・ボリューム(PAV)、及び GDPS 機能等を望むお客様に対して、より良いサポートが可能となります。

製品ホームページ

- ・IBM eServer zSeries ホームページ : <http://www.ibm.com/jp/servers/eserver/zseries/>
- ・IBM TotalStorage ホームページ : <http://www.ibm.com/jp/storage/>
- ・SANRISE シリーズホームページ : <http://www.hitachi.co.jp/sanrise>

他社登録商標等に関する表示

- ・IBM、eServer、zSeries、TotalStorage、Enterprise Storage Server、FlashCopy は、IBM Corporation の登録商標です。
- ・その他記載の会社名および製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

取扱事業部・照会先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ RAID システム事業部 製品企画部【担当:高松】

〒250-0872 神奈川県小田原市中里 322-2

電話:0465 - 49 - 1111(大代表)内線5734

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
